

最終更新日： 2026年3月12日

授業科目名 (講義題目)	管理会計			開講学期	前期
				曜日時限	月曜 I 限
				単位数	2
担当教員名	飛田 努	講義コード	科目区分	対象学生	
		26176002	選択	1年生 / 2年生	
開講予定日	①4/13 ②4/20 ③4/27 ④5/11 ⑤5/18 ⑥5/25 ⑦6/1 ⑧6/8 ⑨6/15 ⑩6/22 ⑪6/29 ⑫7/6 ⑬7/13 ⑭7/22 ⑮7/27				
履修条件	特には設けない。企業内部で一般的に使用されている会計用語をある程度理解していれば良い。	キーワード	理念・戦略・計画，設備投資意思決定計算，予算，予算実績差異分析，責任会計制度，事業部制会計		
全体の教育目標	企業・組織マネジメントによる計画・成果を貨幣的価値で測定し，意思決定にいかに関活用するかを体系的に理解する。	個別の学習目標	<ul style="list-style-type: none"> ・企業・組織マネジメントにおけるマネジメント・サイクルの重要性を知る。 ・日常的な業務と紐づけて理論的に管理会計の意義を理解する。 		

授業の概要	本講義は管理会計の基礎的な理論と技法を習得できるように講義を進める。具体的には，企業経営における管理会計の機能・役割，計画設定・組織化・統制からなるマネジメント・サイクル，財務情報分析，設備投資意思決定の経済性計算，予算管理と責任会計，短期利益計画としての損益分岐点分析，資金管理とキャッシュ・フロー管理，事業部制の会計，本社費の配賦や内部振替価格などの理論である。講義に際してはこれらの理論を学ぶと共に，ケーススタディを通じて，基本的なフレームワークを体系的に習得することが講義の到達目標である。				
授業の最新情報 案内方法	・九州大学Moodle				
授業形態	<ul style="list-style-type: none"> ・講義・演習 ・グループワーク ・ディスカッション 	使用する教材等	<ul style="list-style-type: none"> ・テキスト（紙媒体） ・スライド資料（電子媒体） ・映像・音声資料 		
授業の進め方	ケーススタディに基づくディスカッションを行う際には事前に論文をMoodleより配布する。原則的に，講義は当該テーマに関する基礎的な内容について講義した後，そこで得た知識をもとにケーススタディを再度解釈し直す議論を行う。				
教科書及び参考図書	<p>◎上総康行（2017）『管理会計論 第2版』新世社（3,100円＋税，ISBN：978-4883842551）</p> <p>●一倉定（2025）『あなたの会社は原価計算で損をする 復刻版』日経ビジネス人文庫（1,000円＋税，ISBN：978-4296207749）</p> <p>●加藤弘之（2020）『ストーリーで分かる会計マインド入門』幻冬舎（800円＋税，ISBN：978-4344930803）</p>				
試験・成績 評価の方法等	成績評価は，①講義内容に即したレポート（70%），②講義・ディスカッションへの貢献〔Q&A，コミュニケーションペーパー〕（30%）で評価を行う。				